

～スタイルを限定しない柔軟な運用で「超過収益の獲得」をめざす～

国内株式リサーチアクティブ戦略

投資哲学

高い競争力を持つ企業は、中長期的に見て、高い利益成長が見込まれます。
ボトムアップ・リサーチに基づき、技術力、マーケティング力、コスト優位などによって高い競争力を維持している企業や、事業構造変革などによって競争力が高まると見られる企業に選別投資することで、付加価値の獲得が可能になると考えます。

特色

企業の「競争力」を軸とした銘柄選別

「競争力」を軸に、グロース、バリュー2つの視点から銘柄を選別。

「トップマネジメントとの対話」 「現場調査」

「トップマネジメントとの対話」と「現場調査」を重視した、多面的なボトムアップ・リサーチ。

多面的な銘柄選択 機動的なウェイト変更

保有ウェイトの変更を含め柔軟な運用によって、様々な投資環境において超過収益の獲得をめざす。

目標

ベンチマーク

TOPIX (配当込)

目標リターン

中長期的に年率3%程度の超過収益

トラッキング・エラー(目標)

年率3～7%程度

投資銘柄数の目安

70～90銘柄程度

売買回転率の目安

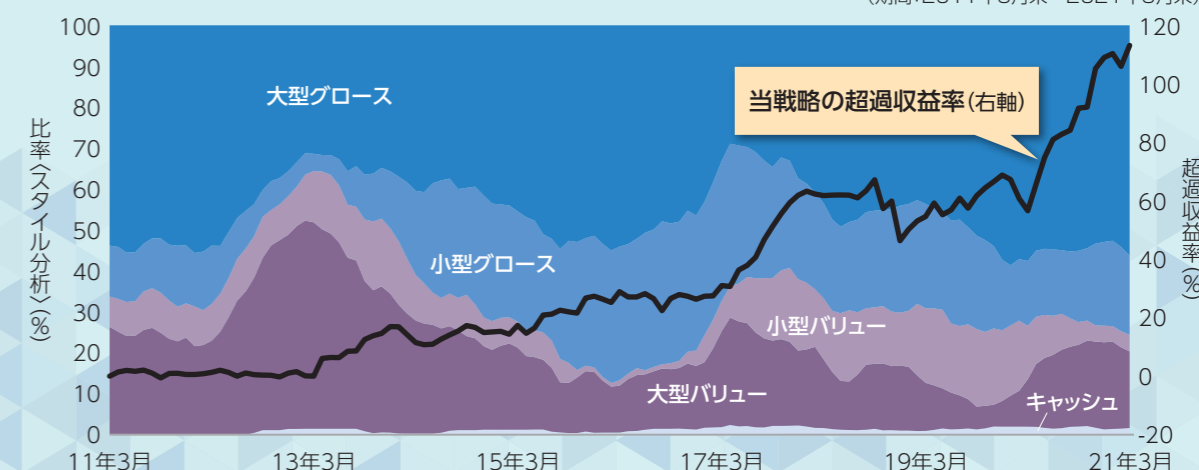
年率100～150%程度

「競争力」を軸に、グロース、バリュー2つの視点から銘柄を選別

技術力、マーケティング力、コスト優位などによって高い競争力を維持する企業(グロース傾向)や構造変革などによって競争力を高める企業(バリュー傾向)に選別投資

● 当戦略を代表するポートフォリオのリターンベースのスタイル分析と当戦略の超過収益率の推移

(期間:2011年3月末～2021年3月末)



上記は、当戦略のポートフォリオの過去のリターンに最も近いインデックスの組み合わせを探し(回帰分析)そのリターンを再現することで、ポートフォリオのスタイルを分析したスタイル分析結果を掲載

時期によってグロース/バリューの比率が変化しており、スタイルを限定しない当戦略の運用が確認できる。

スタイル分析結果は、当戦略を代表するポートフォリオのリターンFactSetによる分析データをもとに、日興アセットマネジメントが作成。

相対的に良好なパフォーマンス

過去10年度(2011～2020年度)のうち、7年度で超過収益を獲得

過去10年間の超過収益率
年率3.83%

● 年度別リターン

【年度、%、円ベース】

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
当戦略	1.88	22.24	27.79	32.17	-4.44	13.62	27.20	-6.44	-6.86	55.05
TOPIX(配当込)	0.59	23.82	18.56	30.69	-10.82	14.69	15.87	-5.04	-9.50	42.13
超過収益率	1.29	-1.58	9.23	1.48	6.38	-1.07	11.33	-1.41	2.64	12.92

グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

【投資対象:日興アセットマネジメント株式会社の国内株式リサーチアクティブ戦略に合致した有価証券】●報酬等の概要:お客様にはつぎの費用をご負担いただきます。(投資顧問報酬等)固定報酬(投資信託に投資する場合を含む):年率0.825%(税抜き0.75%)以内。最低投資顧問料14,000,000円 その他費用:組入れ有価証券の売買委託手数料など。また投資信託等に投資する場合、信託財産留保額、組入れ、解約等の際しての手数料等、組入れ有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立にかかる費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。※その他費用については、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。契約に関してお客様が預託すべき委託証拠金はございません。当戦略の投資に際しては、投資一任契約に基づき投資信託に投資する場合があります。●当広告に掲載される情報は、日興アセットマネジメント株式会社が、お客様と締結する投資一任契約における運用のご参考として表示したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。●投資リスクについて:当戦略は、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、運用資産の評価額は変動し、損失を被ることがあります。したがって、投資元金は保証されているものではなく、運用資産の評価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。当戦略の運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。当戦略の主なリスクはつぎの通りです。運用資産の評価額の変動要因は、つぎに限定されるものではありません。価格変動リスク、流動性リスク、信用リスク、その他のリスク等

当戦略のリターンは、Nikko AM Global(以下「会社」)の国内株式リサーチアクティブ戦略のコンポジットリターンに基づきます。会社は、グローバル投資パフォーマンス基準(GIPS®)への準拠を表明しています。リターンは円ベースであり、運用報酬等フィー控除前、売買手数料控除後、利子・配当収入等再投資後のものを表示しています。ベンチマークはTOPIX(配当込)です。過去のリターンは将来の運用成果等を約束するものではありません。上記に掲載される指数に関する著作権・知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。当該コンポジットのGIPS報告書は日興アセットマネジメント(下記の問い合わせ先)にご請求ください。GIPS®は、CFA協会の登録商標です。CFA協会は、本広告を行なう組織を認証あるいは推奨するものではなく、また、本広告に記載されている内容の正確性あるいは品質を保証するものではありません。当コンポジットの算出開始は、2001年12月1日。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会:一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会

当戦略の詳細は
お問い合わせください

機関投資家
事業本部

電話:03-6447-6515
メール:nam.inst@nikkoam.com